

---

## 中国の記事から（畜産）

---

2006年2月10日号

### 目次

◎国家質検総局「干し肉製品の合格率は87.3%」

【市場報(人民日報主編) 2006年02月08日】

◎世界銀行、黒龍江省の乳牛飼育農家へ1億ドル融資

【市場報(人民日報主編) 2006年02月08日】

---

◎国家質検総局「干し肉製品の合格率は87.3%」

【市場報(人民日報主編) 2006年02月08日】

国家質量監督検験検疫総局(国家質検総局)は、上海市、江蘇省、広東省、浙江省、福建省、山東省、四川省、重慶市、貴州省、山西省などの10省・直轄市で干し肉製品を対象に行った品質サンプリング検査の結果を発表、合格率は87.3%となったことを明らかにした。大手企業の製品合格率は95.7%に達した。大腸菌などの微生物、食品添加剤の含有量が基準をオーバーする問題が目立った。

貴州新概念食品有限公司の「羅漢果」(牛肉)、上海迪亞聯華零售有限公司の「迪亞天天」(牛肉)、江蘇省南京天利新食品有限公司の「天利」(豚肉)は、大腸菌の含有量が基準をオーバー、ソルビン酸、人工着色剤使用などで不合格となっている。

---

◎世界銀行、黒龍江省の乳牛飼育農家へ1億ドル融資

【市場報(人民日報主編) 2006年02月08日】

世界銀行は、1月24日、黒龍江省の乳牛飼育農家の生活水準向上、飼育場からの温室効果ガス発生削減のために1億ドルを融資することを決定した。

黒龍江省の牛乳生産量は、全国の20%に達するが、牛乳の製品品質は不安定で生産効率が低い、価格変動が大きいなどの問題が存在している。同省では飼育数2～5頭の農家による牛乳生産量が全省の70～80%を占めている。

しかし、飼育農家の規模が小さく、現状ではこれら農家向けの融資商品はない。これを受け世

界銀行は、同省の牛乳生産規模、品質向上を目的に融資を決定、農家の所得増、温室効果ガス削減を図る。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により  
翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て  
独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。